

『附属中学校が聖公会林護紀念中学校(香港)を訪問し、交流を行いました!!』



これから、交流が始まります！



名刺交換を行い、自己紹介を行いました。



林護中学校では、香港で行われている
ゲームを一緒に行いました。



附属中紹介、日本文化紹介、佐賀のおすすめスポット、日本の10代の流行、日本のユニークな習慣などについて紹介しました。最後に、附属中の生徒は「上を向いて歩こう」、林護中の生徒は「拝啓～十五の手紙」を歌いました。

《生徒の感想》

- 香港の生徒の積極性や英語力の高さに驚いた。また、交流中は日本語を話されていて、学校で勉強したのかと思っていたら、独学だと聞いて驚いた。自分も学ぶ意欲を高めなければならないと思った（3年男子）
- 向上心をもつことの大切さを学んだ。林護中の生徒は常に積極的だった。私も現状に満足せず、何事にも高みを目指して過ごしたい。（2年女子）
- 名刺交換では、手つくりの名刺を見せながら英語とジェスチャーを交えて、自己紹介を行いました。香港のゲームをした時は、ルールが理解できず困りましたが、林護中の生徒が、英語で丁寧に教えてくれたので、楽しみながらゲームを行うことができました。（1年女子）

＜交流を終えて＞

交流を通して、日本と香港の文化の違いを知り、それらを知ることは自身の視野を広げることや、今後の生徒たちの成長にもつながると感じています。また、活動にも積極的に取り組み、生徒同士のつながりも深まったことで、多くの学びがあった交流でした。この交流に参加して学んだことは、ぜひ、学校生活でも活かしてほしいと思います。また、交流での経験を多くの人に話したり、写真を見せたりして、興味関心を高め、来年度につなげてほしいと思います。